

## 備前市の災害時要援護者支援対策

H16.8.10 備前市災害弱者支援会議

【出席者】

区会連絡協議会正副会長・民生委員児童委員協議会正副会長  
老人クラブ連合会正副会長・身体障害者福祉協会正副会長・消防団正副団長  
市長・助役  
教育長・教育委員会（庶務課、学校教育課）  
市民生活部長・保健福祉課（高齢者福祉係）・福祉事務所（社会福祉係）  
総務部長・総務課（消防防災係）

H16.8.30～31 台風 16 号による暴風、沿岸部高潮被害（床上 103、床下 187）  
（岡山地方気象台記録開始後最高潮位を記録）

H16.9.7 台風 18 号による沿岸部高潮被害（床上 15、床下 66）

H16.9.27 災害時要援護者避難誘導マニュアルの策定

H16.10～ 要援護者個別避難計画届出受付

H16.10.8 地区防災対策会議 旧備前市 7 地区で開催（課長以上が分担して出席）  
・項目台風災害に対する意見・反省  
・災害時の現地対策本部の設置について  
・災害時要援護者の個別避難計画作成について

H17.3.22 備前市・日生町・吉永町が合併して現在の備前市に

H17.7～ 日生町、吉永町個別計画の情報収集開始

H19.8.27 災害時要援護者避難支援計画作成会議開催

【出席者】高齢者福祉係、地域包括支援センター、障害者福祉係、消防防災担当

H20.6.17 自治会連絡協議会へ依頼

H20.7.23 災害時要援護者避難支援計画作成会議開催

【出席者】高齢者福祉係、地域包括支援センター、障害者福祉係、消防防災担当

H20.8 備前地区民生委員児童委員協議会で再調査依頼

H20.9.2 災害時における難病患者支援連絡会議（管轄保健所主催）

## 地区別防災対策会議（H16.10.8 開催）での災害時要援護者関係の意見

- 1) 三世代で住んでいても、昼間年寄りだけの世帯はどうするのか。
- 2) 名簿を作成しても、手入れができているのか。むしろ、各地区で災害弱者への対応をしてもらうよう頼んだほうが良いのではないか。
- 3) 個人が、個人に対して責任を負うということに耐えられない。
- 4) 援助が必要な人を地区の中で把握することは大切である。
- 5) 自主的に、「災害時要援護者」の申請ができる方法を考えほしい。
- 6) 申請は、個人の判断に任せるべきではないか。
- 7) 個別避難計画を是非作らなければならない。民生委員、地区協議会、消防団が集まり、民生委員単位で作る。（民生委員）
- 8) 個人情報取扱が問題だ。氏名、住所のみでも良いのでは
- 9) 要援護者の情報が具体的にわからない。寝たきり等で、家族が居ても動かすことができない状態なのか、認知症なのかなど、支援が必要な状態がわからない。
- 10) 民生委員だけでは情報不足である。愛育委員なども情報を持っている。
- 11) 情報を得るために、地域内の普段の付き合いが大切である。
- 12) どこにどういうお年寄りがいるかということはわかっているけど、実際には手が出せないのだから、早めに市でやっていただきたい。
- 13) 市の範囲と地元の範囲でマニュアルを作っていただきたい。
- 14) 避難誘導のタイミングの問題で、災害が起こっている時点で考えるということではなくて、市の方でやることをもっと明確に打ち出さなければいけない必要がある。
- 15) 市が本気でやるのなら、有償の調査員を派遣してやるほうが完全にできると思う。

- 16) 個別支援計画の様式で、「※この個別避難計画の内容に変更があった場合、民生児童委員か市の総務課へ申し出てください。」ということだが、これを出してどうということがあるのか。
- 17) 要援護者として個別支援計画を出して、その人が死んだ場合には責任問題になる。
- 18) 冠水して道路が通れなくなった時にどうするかということです。市に頼らずに、そこをどうするかということが一番に考えていただきたい。(消防団副団長：当該地区在住)
- 19) 「自力で避難できない」の判断ができない。どのような基準で対応すればよいのか。
- 20) プライバシーの問題がある。
- 21) 計画書作成に当って、本人、家族、避難誘導者3人とあるし、プライバシーの事を考えると自主申告の方法をとってはどうか。
- 22) 老人は手伝いがいても避難でき難い。近くで数人指定いただき、連絡もできるようにお願いしたい。
- 23) 寝たきりの人などの避難に、消防団の消防車を出していただきたい。  
⇒人命が一番と考えているので対応する。(消防団副団長：当該地区在住)
- 24) 今回の調査には民生委員会で全面的に協力したいと考えている。(民生委員地区会長)

様式

## 災害時要援護者個別避難計画

(平成 年 月 日作成)

地区又は区会	地区	町内会
氏名		性別
生年月日	大正 昭和	年 月 日
住所	備前市	
連絡先	電話:	
	FAX:	
	携帯:	
担当民生児童委員	氏名:	
	連絡先:	
避難誘導	誘導者住所・氏名・電話番号等、避難経路、避難先	
	経路、避難先	
	I	誘導者:
	II	誘導者:
III	誘導者:	
備考		

※ この個別避難計画の共有者

本人・区会・民生児童委員・市( 福祉担当・防災担当 )

その他( )

※この個別避難計画の内容に変更があった場合、民生児童委員が市又は各総合支所の総務課へ申し出てください。